

第5章 計画の基本方針

1 理念と基本方針

理念

暮らしを支え 活気をつなぐ 倉敷の魅力をもつ公共交通網

市民の豊かで安心できる暮らしを支えるとともに、各地域・地区がもつ個性あふれる魅力や活気をつなぎ、また醸成し、市全体の魅力や活力を高めるため、地域の特性に応じた持続可能な公共交通網の形成を目指します。

基本方針

網

都市の骨格を形成する公共交通

都市の骨格を形成する幹線交通の利便性を高め、公共交通によって地域・地区拠点間の移動がしやすい環境を構築します。また、そうした骨格のつなぎ目となる拠点の機能を強化し、乗り換えや待合環境などの利便性・快適性を高めます。

暮

市民に愛され暮らしを支える公共交通

市民や地域企業、交通事業者、行政との協働により、市民に愛される持続可能な公共交通を構築します。また、地域・地区内の移動がしやすい環境を整備し、誰もが安心して暮らすことのできる環境を構築します。

活

都市に豊かさと活力を生み出す公共交通

公共交通が利用しやすいサービスの提供や環境整備により、歩いて楽しいまちづくりや都市の活力醸成に寄与する公共交通を構築します。

魅

国内外からのニーズに応えたおもてなしの公共交通

来訪者が快適に利用できる環境を提供する「おもてなしの公共交通」を構築します。また、市内・市外を問わず多くの人へ、倉敷市の各地域・地区が有する魅力を発信する公共交通を構築します。

2 計画の基本目標

計画の理念と基本方針に基づき、本計画期間中に達成すべき目標を定めます。

網

都市の骨格を形成する公共交通

基本目標 1	都市の骨格を形成する幹線交通の利便性を高める
基本目標 2	交通拠点の利便性を高める

暮

市民に愛され暮らしを支える公共交通

基本目標 3	誰もが安心して移動できる環境を提供する
基本目標 4	関係者や地域との協働による公共交通のサービス向上とPRにより、選ばれる公共交通を実現する

活

都市に豊かさと活力を生み出す公共交通

基本目標 5	市街地への自家用車等の流入を抑制し、歩いて楽しいまちづくりを実現する
基本目標 6	地域の財産である鉄道を活かしたまちづくりを実現する

魅

国内外からのニーズに応えたおもてなしの公共交通

基本目標 7	市民及び来訪者が公共交通を快適に利用できる環境を提供し、市全体の魅力を高める
基本目標 8	観光客や市民の市内での周遊・交流を促進し、人々の交流を深める

3 公共交通網の将来像と各交通の位置づけ

(1) 公共交通網の将来像

広域交通拠点である倉敷駅を中心にして、各地域・地区の交通拠点に放射状に幹線が整備され、これを支線や乗継拠点で補完することにより、市内の各地域・地区や市外からすべての地域・地区へ移動可能なネットワークを目指します。



図 5 - 1 公共交通網の将来像 (倉敷市内)

広域交通は、広域交通拠点である倉敷駅を中心にして周辺市町や国内外へのアクセスが可能となっています。



図 5 - 2 公共交通網の将来像 (広域交通)

(2) 公共交通と拠点の位置づけ

各公共交通は、路線や輸送力の違いなどから、以下のように位置づけを整理します。公共交通の分類及び拠点の分類では、路線にふさわしいサービスレベルや、接続するそれら路線のサービスレベルに応じた拠点の規模などから分類します。

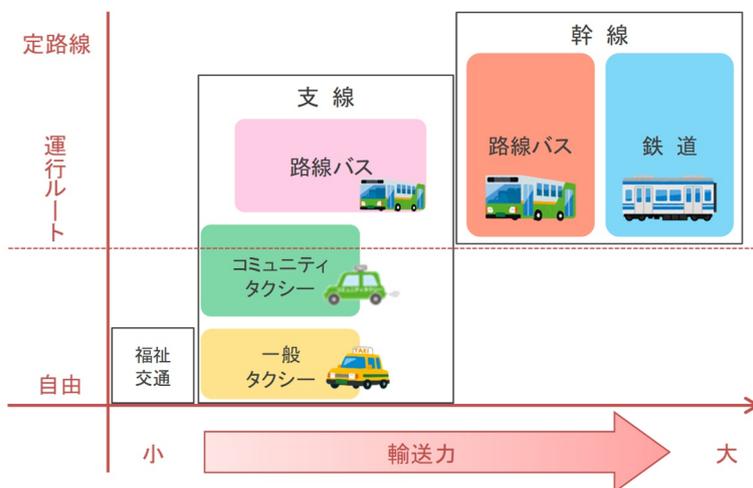


図 5 - 3 公共交通のサービスレベルによる区分

表 5 - 1 公共交通の分類

分類	概要と役割	対象路線
広域交通	【概要】倉敷市外と市内を結ぶ広域的な公共交通 【役割】市外と市内拠点間の移動手段を担う さらに一部幹線としての機能も担う	・鉄道（JR西日本、井原鉄道） ・高速バス ・空港リムジンバス
幹線	【概要】市内交通の骨格として地域・地区間を結ぶ公共交通 【役割】地域・地区間の移動手段を担う	・鉄道（JR西日本・井原鉄道・水島臨海鉄道） ・路線バス（倉敷～児島間、倉敷～水島間、倉敷～茶屋町間、新倉敷～水島）
支線	【概要】地域・地区の特性に応じて各拠点と居住エリアや施設等を結ぶ公共交通 【役割】広域交通や幹線に接続する地域・地区内の移動手段を担う	・路線バス（幹線以外の路線） ・コミュニティタクシー ・一般タクシー

表 5 - 2 拠点の分類

分類	概要と役割	対象拠点
広域拠点交通	【概要】広域拠点として施設や路線が集積する拠点 【役割】市内外からの移動の結節点でありかつ、広域交通や幹線と支線の結節点としての機能を果たす	・倉敷駅
拠点交通	【概要】地域・地区拠点として施設や路線が集積する拠点 【役割】広域交通や幹線と支線の結節点としての機能を果たす	・児島駅、栄駅、新倉敷駅、茶屋町駅、中庄駅
拠点乗継	【概要】幹線どうしの乗り継ぎや、幹線と支線の乗り継ぎの拠点 【役割】幹線と幹線の乗り継ぎや、幹線と支線の乗り継ぎの拠点としての機能（高い乗継利便性や施設が集約された空間）を果たす	・西阿知駅、浦田駅、吉備真備駅 ・イオンモール倉敷、霞橋車庫、観音堂、玉島中央町、稗田十字路

(3) 福祉交通の位置づけ

障がい者や介助が必要な方など、一人では公共交通機関を利用することが困難な人に対して、ドア・ツー・ドアの個別輸送サービスを提供する福祉輸送（介護・福祉タクシー）や福祉有償運送は、一般タクシーでは十分なサービスが提供できない場合の移動手段として、重要な役割を担っています。

一人では公共交通機関を利用することが困難な人の対応

福祉交通

表 5 - 3 福祉交通のサービスレベルによる区分

福祉交通	利用者	サービス内容	特徴
福祉タクシー	要介護認定者、要支援認定者、身体障がい者、精神障がい者、知的障がい者、その他の障がいにより単独でタクシー等の公共交通機関を利用できない者	<ul style="list-style-type: none"> ・通院、行楽、買い物、旅行、施設への送迎 ・移動先での付き添い介助サービス（ただし、資格のある乗務員の場合のみ） 	<ul style="list-style-type: none"> ・一般タクシーに代わるサービス ・介護保険適用不可 ・タクシー、福祉限定タクシー事業者が輸送
介護タクシー	要介護認定	<ul style="list-style-type: none"> ・ケアプランに基づく病院等の送迎 ・移動先での付き添い介助サービス 	<ul style="list-style-type: none"> ・介護保険適用可能 ・タクシー、福祉限定タクシー事業者が輸送
福祉有償運送	要介護認定者、要支援認定者、身体障がい者、精神障がい者、内部障がい・知的障がい・その他肢体不自由等で一人では公共交通が利用できない者で、旅客名簿に記載された者	<ul style="list-style-type: none"> ・通院、買い物、施設への送迎 	<ul style="list-style-type: none"> ・公共交通全般に代わるサービス ・タクシー上限運賃の概ね1/2の範囲内（営利を目的としない範囲） ・NPO法人や非営利法人が輸送

(4) 倉敷市公共交通の将来イメージ

今まで…

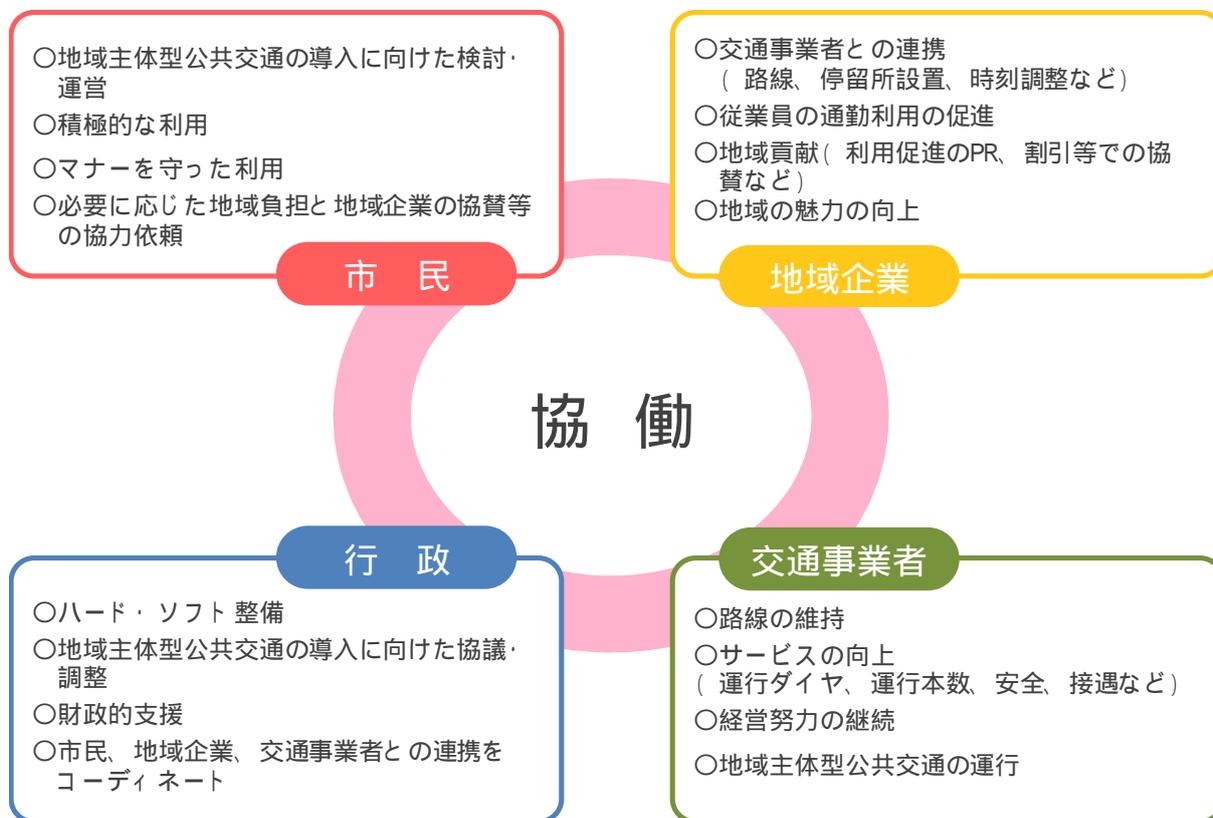


これからの倉敷市



4 関係主体の役割

計画の推進においては、市民・地域企業・交通事業者・行政が、各々の役割を果たしながら、協働で取り組む必要があります。



第6章 目標を達成するために行う事業

1 課題解決に向けた目標を達成するための事業体系

基本方針	基本目標	目標の達成に向けた事業の方向性	事業	対応する課題 (P.56.57記載)
網 都市の骨格を形成する公共交通	1. 都市の骨格を形成する幹線交通の利便性を高める	幹線のサービス強化	利便性・快適性の向上 P.67	①②④⑪ ⑬
	2. 交通拠点の利便性を高める	交通結節点機能の強化	交通拠点等の改善 P.68 倉敷駅の拠点性の向上 P.70 快適な走行環境の整備 P.70	
暮 市民に愛され暮らしを支える公共交通	3. 誰もが安心して移動できる環境を提供する	暮らしを支える交通サービスの活性化	コミュニティタクシーの普及・拡大 P.71 地域地区内交通の活性化 P.73 地域旅客運送サービス継続事業の検討 P.73-1	③⑤⑨⑩ ⑫⑬
		安定したサービス提供に向けた体制づくり	非常時・災害時における体制づくり P.74 安定した担い手確保と育成 P.75	
活 都市に豊かさ活力を生み出す公共交通	4. 関係者や地域との協働による公共交通のサービス向上とPRにより、選ばれる公共交通を実現する	過度な自家用車利用から公共交通への転換と公共交通を利用したくなる環境の構築	モビリティ・マネジメント等の推進 P.79 ICカード・パスロケーションシステムの導入と利用促進 P.81	③④⑥⑧ ⑪⑬
		5. 市街地への自家用車等の流入を抑制し、歩いて楽しいまちづくりを実現する	公共交通を利用した移動しやすい環境の提供	
魅 国内外からのニーズに応えたおもてなしの公共交通	6. 地域の財産である鉄道を活かしたまちづくりを実現する	公共交通のサービス向上と利用促進	鉄道駅周辺環境の向上と沿線の活性化 P.88 鉄道の更なる認知度の向上 P.89	③④⑥⑧ ⑪⑬
		7. 市民及び来訪者が公共交通を快適に利用できる環境を提供し、市全体の魅力を高める	公共交通を快適に利用できる環境づくり	
魅 国内外からのニーズに応えたおもてなしの公共交通	8. 観光客や市民の市内での周遊・交流を促進し、人々の交流を深める	観光客の二次交通の充実と情報発信	タクシーを活用した観光客の二次交通の充実 P.93 観光モビリティ・マネジメント等の推進 P.93	③⑥⑦⑨ ⑪⑬
		観光客や市民の市内での周遊・交流を促進し、人々の交流を深める	観光客の二次交通の充実と情報発信	

2 事業内容

網

都市の骨格を形成する公共交通

目標 1	都市の骨格を形成する幹線交通の利便性を高める							
事業の方向性	幹線のサービス強化							
事業	利便性・快適性の向上							
	市内交通の骨格として地域・地区間を結ぶ幹線のサービスを強化し、利便性や快適性の向上を図ります。							
内容	<p>(1) 利便性の高い運行時間帯、運行回数の確保</p> <p>地域・地区間を結ぶ鉄道、路線バス（幹線）は、支線との接続が円滑に行われるよう、利便性の高い運行時間帯、運行回数の確保を目指します。</p> <p>【例】利便性の高い運行回数</p> <table border="1"> <tr> <td>朝（始発～10時台）</td> <td rowspan="2">1時間あたり2回以上</td> </tr> <tr> <td>夕（16時台～20時台）</td> </tr> <tr> <td>その他の時間帯</td> <td>1時間あたり1回以上</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1日あたり26回以上</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">往復運行で1回とする</p>	朝（始発～10時台）	1時間あたり2回以上	夕（16時台～20時台）	その他の時間帯	1時間あたり1回以上	合計	1日あたり26回以上
	朝（始発～10時台）	1時間あたり2回以上						
	夕（16時台～20時台）							
	その他の時間帯	1時間あたり1回以上						
	合計	1日あたり26回以上						
実施主体	交通事業者							
実施期間	平成 29 年度～令和 4 年度							
	<p>(2) 利用しやすいダイヤの確保</p> <p>交通事業者間で連携を図り、利用者が乗り換えしやすい接続ダイヤ及び利用者にとって覚えやすいパターンダイヤを維持・検討します。（ICカードデータやバスロケーションシステムを活用した最適化されたダイヤを研究します）</p> <p>【例】ICカードデータを活用したバス遅延状況の分析</p>							
	実施主体	交通事業者						
実施期間	平成 29 年度～令和 4 年度							

目標2	交通拠点の利便性を高める								
事業の方向性	交通結節点機能の強化								
事業	<p>交通拠点等の改善</p> <p>公共交通機関相互のネットワークを繋ぐ「交通拠点」において、拠点の特性に応じた整備・改善を進め、公共交通の利便性を高めます。</p>								
内容	<p>(1) 広域交通拠点の整備・改善</p> <p>倉敷駅周辺について、高梁川流域の中核都市である本市の玄関口としてふさわしい環境を整備します。</p> <p style="text-align: right;">【関連事業】 魅：わかりやすい情報の提供(2)</p> <p><想定される手法> デジタルサイネージによる情報提供(多言語表記、運行情報、路線図など) 案内看板の改善(案内看板の増設、読みやすい表記、意匠の工夫など) 水島臨海鉄道・JR西日本相互の乗継の利便性を向上 バリアフリー化など</p> <p>【写真】現在の倉敷駅周辺の案内</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <table border="1" style="width: 100%; margin-top: 10px;"> <tr> <td style="width: 20%;">実施主体</td> <td>交通事業者・倉敷市</td> </tr> <tr> <td>実施期間</td> <td>平成29年度～令和4年度</td> </tr> </table> <p>(2) 交通拠点の整備・改善</p> <p>西の玄関口である新倉敷駅、四国方面からの玄関口である児島駅、地域・地区の拠点となる茶屋町、中庄、栄駅の利便性向上にむけた環境整備を検討します。</p> <p style="text-align: right;">【関連事業】 魅：わかりやすい情報の提供(2)</p> <p><想定される手法> デジタルサイネージや案内看板の改善、バリアフリー化など</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <p>【写真】児島駅で地図を確認する観光客</p>  <p>【写真】中庄駅に設置されたエレベーター</p>  </div> <table border="1" style="width: 100%; margin-top: 10px;"> <tr> <td style="width: 20%;">実施主体</td> <td>交通事業者・倉敷市</td> </tr> <tr> <td>実施期間</td> <td>平成29年度～令和4年度</td> </tr> </table>	実施主体	交通事業者・倉敷市	実施期間	平成29年度～令和4年度	実施主体	交通事業者・倉敷市	実施期間	平成29年度～令和4年度
実施主体	交通事業者・倉敷市								
実施期間	平成29年度～令和4年度								
実施主体	交通事業者・倉敷市								
実施期間	平成29年度～令和4年度								

内容

(3) 乗継拠点の整備・改善

地域・地区間をむすぶ幹線と幹線や幹線と支線の乗り継ぎの拠点（西阿知駅、浦田駅、吉備真備駅、イオンモール倉敷、霞橋車庫、観音堂、玉島中央町、稗田十字路）において利便性の向上に資する環境整備を検討します。

【関連事業】 魅：わかりやすい情報の提供(2)

< 想定される手法 >

- 乗り継ぎ動線の案内（乗り換え相手事業者の乗り場案内表示の設置など）
- 拠点としての整備（待合環境・移動動線の整備など）
- わかりやすい乗り継ぎ時刻表の設置など

【写真】浦田駅の周辺環境



【写真】イオンモール倉敷停留所の周辺環境



実施主体

交通事業者・倉敷市

実施期間

平成 29 年度～令和 4 年度

(4) 主要な停留所における待合環境の改善

乗り継ぎや目的地として多くの人の利用が見込まれる停留所において、快適性向上のために上屋やベンチなどを整備します。

【関連事業】 魅：わかりやすい情報の提供(2)

【関連事業】 暮：地域・地区内交通の活性化(2)

< 想定される手法 >

- デジタルサイネージの設置
- 上屋やベンチなどの整備
- 夜間の照明など



実施主体

地域企業・交通事業者・倉敷市

実施期間

平成 29 年度～令和 4 年度

事業	倉敷駅の拠点性の向上	
内容	都市交通の円滑化と安全性や都市防災機能の向上を図るとともに、鉄道によって分断された南北市街地の一体化を促進し都市機能の強化を図ります。	
	(1) JR山陽本線等倉敷駅付近連続立体交差事業	
	事業主体である岡山県に対し倉敷駅周辺の鉄道の高架化を働きかけることにより、多数の踏切除却や道路との立体交差を一挙に行い、都市交通の円滑化と安全性の向上、鉄道によって分断された南北市街地の一体化を促進し都市機能の強化を図ります。	
	実施主体	岡山県
	実施期間	平成 29 年度 ~
	(2) 鉄道高架化に合わせた利便性の高い駅前広場	
	鉄道高架化による駅南北広場が一体となった本市の玄関口にふさわしい空間を形成するとともに、公共交通機関相互の乗継改善、利用しやすいバス、タクシー乗り場や自家用車送迎スペースの確保、バリアフリー化などを行います。	
	実施主体	倉敷市
	実施期間	平成 29 年度 ~

事業	快適な走行環境の整備	
内容	路線バスの定時性を高め、中心市街地周辺での利便性向上を図ります。	
	(1) 公共交通を優先する走行環境を整備	
	倉敷駅周辺などの公共交通優先レーンや公共車両優先システム（PTPS）等、路線バスの走行円滑化によるサービス改善について研究します。	
	<p>The diagram illustrates a bus priority system. It shows a bus lane with traffic lights. A bus is shown with a '青信号の延長' (green light extension) callout. A car is shown with a '赤信号の短縮' (red light shortening) callout. A bus is shown with a '青信号の延長' callout. A bus is shown with a '路線バスの感知' (bus detection) callout. A bus is shown with a '青信号の延長' callout.</p>	
	実施主体	交通事業者・倉敷市・警察
	実施期間	平成 31 年度 ~ 令和 4 年度

暮

市民に愛され暮らしを支える公共交通

目標3	誰もが安心して移動できる環境を提供する	
事業の方向性	暮らしを支える交通サービスの活性化	
事業	コミュニティタクシーの普及・拡大	
	地域等が主体となって運営するコミュニティタクシーの普及や利用を促進し、誰もが安心して生活できる環境をつくります。	
内容	<p>(1) 出前講座やパンフレットなどによる普及促進</p> <p>出前講座の開催などにより、コミュニティタクシーの導入を推進します。また、パンフレットなどを利用して、本市における地域公共交通の考え方やコミュニティタクシーの周知を図ります。</p> <p>< 想定される手法 > 出前講座の開催 パンフレット作成など</p> 	
	実施主体	倉敷市
	実施期間	平成 29 年度 ~ 令和 4 年度
	<p>(2) コミュニティタクシー運行エリアの拡大</p> <p>コミュニティタクシーの導入を計画する地域で、需要予測や本格運行の可能性を検証し、必要に応じて試験運行を実施します。</p> <p>【写真】コミュニティタクシー（西坂地区）試験運行の様子</p> 	
	実施主体	市民・地域企業・交通事業者・倉敷市
実施期間	平成 29 年度 ~ 令和 4 年度	

内容

(3) コミュニティタクシーを導入しやすい制度づくり

コミュニティタクシーの利用実績を検証し、新規導入や維持しやすい制度に見直します。

< 想定される手法 >

地域自身が求める公共交通を企画・運営するための支援

- 地域住民が主体となって、地域企業等と協力
利用状況を毎月広報で発信し利用実績を検証
維持しやすい制度の見直し

実施主体

倉敷市

実施期間

平成 29 年度 ~ **令和 4 年度**

(4) コミュニティタクシーを利用しやすい環境づくり

コミュニティの拠点や施設といった「おでかけ先」との連携などにより、利用しやすい環境をつくります。

< 想定される手法 >

- 地域の商業施設や公民館等と連携したイベントや教室参加者への利用促進
- 乗り場環境の清掃・美化の取り組み
- 講座の開始終了時間の調整
- 開催チラシへの時刻、乗り場の併記など



(写真は船穂公民館ホームページより)

実施主体

市民・地域企業・交通事業者・倉敷市

実施期間

平成 29 年度 ~ **令和 4 年度**

事業	地域地区内交通の活性化						
事業	地域・地区内交通の活性化により、誰もが安心して生活できる環境をつくりま す。						
内容	<p>(1) 運行時間帯、運行回数の確保</p> <p>地域内交通としての路線バスは日常生活に利用できる最低限の運行時間帯、 運行回数の確保を目指します。</p> <p>【例】日常生活に利用できる最低限の運行時間帯・運行回数</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">朝（始発～10時台）</td> <td>1時間あたり1回以上</td> </tr> <tr> <td>夕（16時台～20時台）</td> <td>1時間あたり1回以上</td> </tr> <tr> <td>その他の時間帯</td> <td>2時間あたり1回以上</td> </tr> </table> <p style="text-align: right; font-size: small;">往復運行で1回とする</p>	朝（始発～10時台）	1時間あたり1回以上	夕（16時台～20時台）	1時間あたり1回以上	その他の時間帯	2時間あたり1回以上
	朝（始発～10時台）	1時間あたり1回以上					
	夕（16時台～20時台）	1時間あたり1回以上					
	その他の時間帯	2時間あたり1回以上					
	実施主体	交通事業者					
	実施期間	平成29年度～令和4年度					
	<p>(2) 地域の生活関連施設における利用環境の向上</p> <p>幹線との乗り継ぎ環境の向上（ダイヤの整備や周知等）など、利便性の高い サービスの提供に努めます。</p> <p style="text-align: right;">【関連事業】 網：交通拠点等の改善（4）</p> <p><想定される手法> 生活関連施設の敷地内への積極的な乗入れ （病院・商店・行政施設など） 雨よけ等の設置 乗り換え案内の掲示など</p>						
	実施主体	地域企業・交通事業者・倉敷市					
	実施期間	平成29年度～令和4年度					
	<p>(3) タクシーの活用</p> <p>予約すれば市内どこでも利用できる特色を生かし、一般タクシーを活用した 生活支援等について検討します。</p> <p><想定される手法> 買い物代行、見守り代行、図書館代行、妊婦タクシー、育児支援タクシ ー など</p> <p>【例】子どもが単独で利用できる「おこさまタクシー」</p>						
実施主体	交通事業者・倉敷市						
実施期間	平成29年度～令和4年度						

内容

(4) 地域旅客運送サービス継続事業の検討

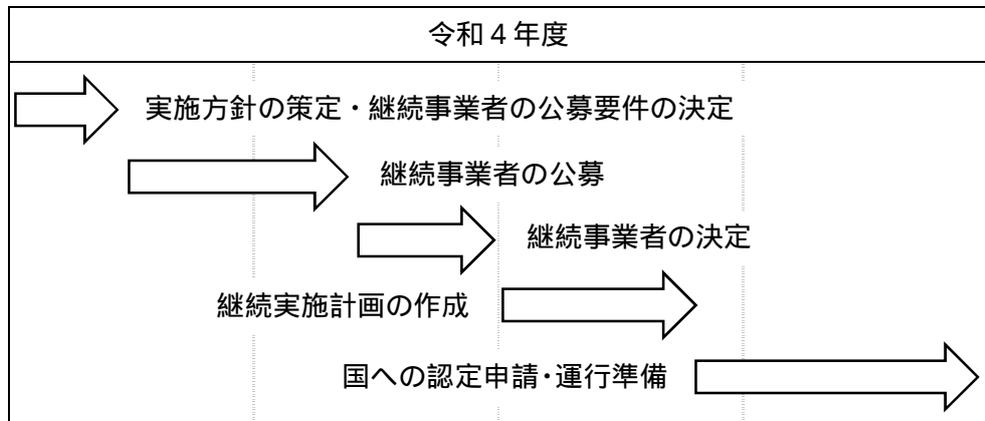
市民の生活交通を確保・維持するために、国の地域公共交通確保維持改善事業（地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金）を活用した地域旅客運送サービス継続事業を検討する。

ア 現行運行事業者：両備ホールディングス株式会社

イ 対象路線の概要

路線名	系統名	区間・キロ程	対象地域
玉島中央町線	駅線	新倉敷駅～玉島中央町 (キロ程:2.7km)	玉島地域(玉島爪崎、新倉敷駅前1～5丁目、玉島八島、玉島阿賀崎1・2・5丁目、玉島中央町1～3丁目)
新倉敷住友重機械線	住友東	新倉敷駅～住友重機西門 (キロ程:5.3 km)	玉島地域(玉島爪崎、新倉敷駅前1～5丁目、玉島、玉島1丁目、玉島乙島)
	坂田町	新倉敷駅～坂田町 (キロ程:4.6 km)	
ハーバーアイランド線	ハーバーアイランド	新倉敷駅～ハーバーアイランド3工区 クラレ入口経由 (キロ程:9.6 km)	
	クラレ正門ハーバー3	新倉敷駅～ハーバーアイランド3工区 クラレ正門前(新道)経由 (キロ程:9.8 km)	
	クラレ入口ハーバー3	新倉敷駅～ハーバーアイランド3工区 クラレ入口(新道)経由 (キロ程:9.4 km)	
作陽学園・中国能開大線	中国能開大	新倉敷駅北口～中国能開大 (キロ程:2.2 km)	

ウ 検討手順



実施主体	交通事業者・倉敷市
実施期間	令和4年度

事業の方向性	安定したサービス提供に向けた体制づくり	
事業	非常時・災害時における体制づくり	
	非常時・災害時に備えた体制づくりにより、市民の暮らしを支える安定した公共交通を目指します。	
内容	<p>(1) 非常時・災害時における利用者への情報提供</p> <p>非常時や災害時における利用者への周知方法や、行政・交通事業者間の連携体制などについて検討します。</p> <p>< 想定される手法 > 震災後、公共交通運休区間などに関する拠点での情報提供など</p>	
	実施主体	交通事業者・倉敷市・岡山県や国
	実施期間	平成 29 年度 ~ 令和 4 年度
	<p>(2) 乗務員等の行動マニュアル作成</p> <p>減災に寄与することを目指し、緊急時の体制の整備を図ります。</p> <p>< 想定される手法 > 乗務員等の災害発生時の行動マニュアルの作成 社員が携帯・パソコンなどから登録し、安否確認ができるシステムの構築など</p>	
		
	実施主体	交通事業者
実施期間	平成 29 年度 ~ 令和 4 年度	

事業	安定した担い手確保と育成 安定した担い手の確保・育成により、市民の暮らしを支える持続可能な公共交通を目指します。					
内容	<p>(1) 安定した担い手確保と育成 持続可能な運行を確保するため、担い手の確保・育成に努めます。</p> <p>< 想定される手法 > 人材の確保・定着に向けた働きやすい職場環境づくり ○ホームページの改善 業界全体のイメージアップに向けた PR 運転免許取得の補助制度 ドライバー養成体制の充実 職場内での評価・昇進システムの検討 女性ドライバーも働きやすい環境づくり など</p> <p>【例】運転者募集の PV 動画（岡山電気軌道）</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <table border="1" data-bbox="384 1115 1394 1205"> <tr> <td data-bbox="384 1115 667 1160">実施主体</td> <td data-bbox="667 1115 1394 1160">交通事業者</td> </tr> <tr> <td data-bbox="384 1160 667 1205">実施期間</td> <td data-bbox="667 1160 1394 1205">平成 29 年度 ~ 令和 4 年度</td> </tr> </table>		実施主体	交通事業者	実施期間	平成 29 年度 ~ 令和 4 年度
実施主体	交通事業者					
実施期間	平成 29 年度 ~ 令和 4 年度					

事業の方向性	福祉支援としての公共交通サービスの提供とバリアフリー化推進					
事業	高齢者や障がい者などに対する支援					
	利用者負担の軽減や、サービスの周知を行い、高齢者や障がい者が安心して生活できる環境をつくれます。					
内容	<p>(1) コミュニティタクシーの利用料金の割引</p> <p>コミュニティタクシーの利用拡大を目指し、コミュニティタクシー利用者証等の割引制度を実施します。</p> <p>【例】コミュニティタクシー利用者証</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>倉敷市コミュニティタクシー利用者証</p>  <p>倉敷 三郎 見本</p> <p>交付番号 2013-10-000004 交付日 平成 25 年 6 月 13 日</p> <p>倉敷市長 公印</p> </div> <div style="margin-left: 20px; border: 1px dashed gray; padding: 5px;"> <p>高齢者（65歳以上の方）及び障がい者の方は、コミュニティタクシー利用者証または障がい者手帳（顔写真付）等の提示により、1回乗車料金について <u>100円割引</u>します。</p> </div> </div> <table border="1" style="width: 100%; margin-top: 10px;"> <tr> <td style="width: 30%;">実施主体</td> <td>倉敷市</td> </tr> <tr> <td>実施期間</td> <td>平成 29 年度～令和 4 年度</td> </tr> </table>		実施主体	倉敷市	実施期間	平成 29 年度～令和 4 年度
	実施主体	倉敷市				
実施期間	平成 29 年度～令和 4 年度					
	<p>(2) 高齢者を対象とした利用料金の割引</p> <p>公共交通の利用者拡大を目指し、高齢者を対象とした割引制度を周知します。</p> <p>【例】70歳以上の方を対象にした路線バスフリーパス（ことぶきパス） 下津井電鉄で実施</p> <div style="background-color: #f4a460; padding: 10px; text-align: center; margin: 10px 0;"> <p>ことぶきパス</p> </div> <p>下電バス全線で期間中ご自由にご乗車出来る、高齢者の方のご利用に大変お得な定期券です。</p> <p style="text-align: center;">（下津井電鉄ホームページより）</p> <table border="1" style="width: 100%; margin-top: 10px;"> <tr> <td style="width: 30%;">実施主体</td> <td>交通事業者・倉敷市</td> </tr> <tr> <td>実施期間</td> <td>平成 29 年度～令和 4 年度</td> </tr> </table>		実施主体	交通事業者・倉敷市	実施期間	平成 29 年度～令和 4 年度
実施主体	交通事業者・倉敷市					
実施期間	平成 29 年度～令和 4 年度					

内容

(3) 障がい者を対象とした利用料金等の助成

公共交通の利用者拡大を目指し、福祉タクシーチケット、路線バス利用料、鉄道運賃を助成します。

【例】公共交通や福祉交通に関する倉敷市障がい者移動支援事業の概要

福祉タクシーチケットの助成	重度障がい者がタクシーを利用する場合、その利用料の一部を助成
リフトタクシーチケットの助成	リフトタクシーまたは寝台用車両を利用する場合、その利用料の一部を助成
路線バス利用料の助成	路線バスを利用する場合、その利用料の一部を助成
鉄道運賃の助成	鉄道を利用する場合、その利用料の一部を助成

実施主体	倉敷市
実施期間	平成 29 年度 ~ 令和 4 年度

(4) 福祉有償運送の情報提供

障がい者などの外出を支援するため、福祉有償運送の運送事業者に対して経費などの一部を支援するとともに、市民に福祉有償運送の情報提供を行います。

【一覧】市内の福祉有償運送事業者

地域	事業所名
倉敷	稔福祉会庄の里福祉移送サービス
	倉敷ライフ・ケア KLC ヘルパーステーション
	瀬戸内福祉事業会 瀬戸内学園
	身障スマイル
	くうーら
水島	ひまわりの会 ひまわり福祉有償運送
	岡山県高齢者福祉生活協同組合 たんぼぼの里
	薫風会みどり荘福祉有償運送事業所
児島	王慈福祉会福祉有償運送事業部
	ヘルパーステーション・サンフレール
玉島	かめかめ福祉移送
	三穂の園住倉学園
庄	クムレなないろ
茶屋町	ありがとうコンシェルジェ茶屋町
船穂	ぶどうの家わたぼうしぶどうの家 花葡萄

平成 28 年 11 月現在

実施主体	倉敷市
実施期間	平成 29 年度 ~ 令和 4 年度

<p>事業</p>	<p>バリアフリー化の推進と情報提供</p>													
<p>内容</p>	<p>バリアフリー化の推進により、誰もが公共交通を利用しやすい環境をつくりま す。</p> <p>(1) バス車両のバリアフリー化 高齢者や障がい者、ベビーカー利用者などが乗降しやすいノンステップバス の導入など車両のバリアフリー化を推進します。 【写真】ノンステップバス車両</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%; padding: 5px;">実施主体</td> <td style="padding: 5px;">交通事業者</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">実施期間</td> <td style="padding: 5px;">平成 29 年度 ~ 令和 4 年度</td> </tr> </table> <p>(2) ユニバーサルデザインタクシー車両の導入推進と利用促進 ユニバーサルデザインタクシー車両の導入を推進するとともに、利用者への 周知に努めます。 【写真】ユニバーサルデザインタクシー車両</p> <div style="text-align: center;">  <p>(岡山交通株式会社ホームページより)</p> </div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%; padding: 5px;">実施主体</td> <td style="padding: 5px;">交通事業者</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">実施期間</td> <td style="padding: 5px;">平成 29 年度 ~ 令和 4 年度</td> </tr> </table> <p>(3) 駅舎や乗り継ぎ経路などのバリアフリー化と情報提供 駅舎内や乗り継ぎ経路におけるバリアフリー化を推進し情報を提供します。 【関連事業】 魅: わかりやすい情報の提供(2) 【例】ホームページで紹介される駅のバリアフリー情報 (JR新倉敷駅)</p> <div style="text-align: center;">  </div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%; padding: 5px;">実施主体</td> <td style="padding: 5px;">交通事業者・倉敷市</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">実施期間</td> <td style="padding: 5px;">平成 29 年度 ~ 令和 4 年度</td> </tr> </table>		実施主体	交通事業者	実施期間	平成 29 年度 ~ 令和 4 年度	実施主体	交通事業者	実施期間	平成 29 年度 ~ 令和 4 年度	実施主体	交通事業者・倉敷市	実施期間	平成 29 年度 ~ 令和 4 年度
実施主体	交通事業者													
実施期間	平成 29 年度 ~ 令和 4 年度													
実施主体	交通事業者													
実施期間	平成 29 年度 ~ 令和 4 年度													
実施主体	交通事業者・倉敷市													
実施期間	平成 29 年度 ~ 令和 4 年度													

目標 4	関係者や地域との協働による公共交通のサービス向上と PR により、選ばれる公共交通を実現する								
事業の方向性	過度な自家用車利用から公共交通への転換と公共交通を利用したくなる環境の構築								
事業	<p>モビリティ・マネジメント等の推進</p> <p>学校、地域企業等を対象としたモビリティ・マネジメント等の推進により、過度な自家用車利用から二酸化炭素排出量の少ない公共交通利用への転換を図ります。</p>								
内容	<p>(1) 学校などを対象としたモビリティ・マネジメント</p> <p>公共交通の利用者拡大を目指し、交通行動の自発的な変容を促すため、利用者として次世代を担う小学生の児童やその親などを対象に、鉄道・バスの乗車体験やマナー、バリアフリー、交通安全などの知識を学習する「鉄道・バス教室」を開催し、コミュニケーションアンケートを実施します。</p> <p><想定される手法> 「鉄道・バス教室」の開催 コミュニケーションアンケートの実施</p> <p>【写真】バス教室の様子</p>  <table border="1"> <tr> <td>実施主体</td> <td>交通事業者・倉敷市</td> </tr> <tr> <td>実施期間</td> <td>平成 29 年度～令和 4 年度</td> </tr> </table> <p>(2) 事業所などを対象としたモビリティ・マネジメント</p> <p>事業所など対象とした通勤モビリティ・マネジメントを実施します。また、「スマート通勤おかやま」を奨励するため、参加企業などの情報提供を行います。</p> <p>【関連事業】 活：鉄道の更なる認知度の向上(2)</p> <p><想定される手法> 「スマート通勤おかやま」への参加 ノーマイカーデーの実施 事業所や市役所職員など対象とした通勤モビリティ・マネジメント</p> <p>【例】「スマート通勤おかやま」のホームページ</p> <p>ホームページで参加事業所を紹介</p>  <table border="1"> <tr> <td>実施主体</td> <td>地域企業・交通事業者・倉敷市・岡山県や国</td> </tr> <tr> <td>実施期間</td> <td>平成 29 年度～令和 4 年度</td> </tr> </table>	実施主体	交通事業者・倉敷市	実施期間	平成 29 年度～令和 4 年度	実施主体	地域企業・交通事業者・倉敷市・岡山県や国	実施期間	平成 29 年度～令和 4 年度
実施主体	交通事業者・倉敷市								
実施期間	平成 29 年度～令和 4 年度								
実施主体	地域企業・交通事業者・倉敷市・岡山県や国								
実施期間	平成 29 年度～令和 4 年度								

内容

(3) 利用促進キャンペーンの開催

「鉄道の日」、「バスの日」にちなんだPRや環境イベントなどにおいて公共交通のPRを行います。特に関係主体が連携した持続可能な公共交通に向けて、市民、地域企業、交通事業者、行政が協働で行う取り組みを充実します。

<想定される手法>

くらしき環境フェスティバルでの公共交通の利用促進やPR
公共交通を楽しく利用できるイベントの開催など

【写真】くらしき環境フェスティバルの様子

公共交通機関利用促進PRコーナーを設ける



実施主体	市民・地域企業・交通事業者・倉敷市
実施期間	平成29年度～令和4年度

(4) 「おかやま愛カード」の普及推奨

高齢者ドライバーによる事故の防止や公共交通への転換を図るため、バス、タクシーなどが割引となる「おかやま愛カード」(運転免許の自主返納者に警察が発行)の普及を推奨します。

【写真】おかやま愛カード



【写真】ガイドブック



おかやま愛カードに協賛されている水島臨海鉄道・井原鉄道・路線バスでは料金半額、タクシー料金は1割引になる。また協賛店は約1,900店舗に上る(協賛店については詳しくはガイドブックに記載)

実施主体	交通事業者・倉敷市・警察
実施期間	平成29年度～令和4年度

内容	(5) 利用促進事業への助成 市民団体などが行う、鉄道や路線バスなどの利用促進を図る事業に対して助成します。	
	【例】井原線利用促進活動補助事業 井原線振興対策協議会では、井原線を10人以上団体で利用した事業へ井原線利用料金の助成を行っている。	
	実施主体	市民・交通事業者・倉敷市
	実施期間	平成29年度～令和4年度

事業	ICカード・バスロケーションシステムの導入と利用促進 ICカードやバスロケーションシステムなど、利便性の高いサービスを提供することで、公共交通を利用したくなる環境をつくります。	
	内容	(1) バスロケーションシステム導入 リアルタイムでバスの現在地を利用者に情報提供し、バス待ちのイライラを解消し利便性を高め、利用者の拡大を目指すため、バスロケーションシステムを導入します。
	【関連事業】 魅：わかりやすい情報の提供(2)	
	実施主体	交通事業者
	実施期間	平成29年度～令和4年度

内容

(2) ICカードの利便性のPR

公共交通利用者の拡大を目指し、ICOCAカード、ハレカカードの高い利便性について情報を提供します。

【関連事業】 魅：わかりやすい情報の提供(3)

【関連事業】 活：公共交通が便利なまちなか空間の創造(2)

【例】高校入学者に配布されるハレカカードのちらし



(下津井電鉄ホームページより)

【例】ICカードの特典内容

【ハレカカードのお得な特典】

- 乗り継ぎ割引：30分以内にバスを乗り継いだ場合、2乗車目の運賃から自動的に大人20円、子供10円を割引(異なるバス事業者間でも可)
 - 誕生日割引：誕生日以降3日間に適用され、利用ごとに大人50円、子供20円を割引(お客様登録されたカードに限る)
 - 特定日割引：交通事業者が指定する特定日に限り、交通事業者ごとに適用される割引
- (下津井電鉄ホームページより)

【ICOCAカードのお得な特典】

- 全国の交通系ICカードエリアで使用可能
 - 駅の売店やコンビニ、飲食店、飲料自販機、コインロッカー等で利用可能
 - 駅周辺の対象駐車場と鉄道を同日中に利用した場合、最寄駅の自動改札で降車時に利用したICOCAカードをタッチするだけで、駐車料金を自動的に優待するサービス
- (JR西日本ホームページより)

実施主体	交通事業者・倉敷市
実施期間	平成29年度～令和4年度

活

都市に豊かさと活力を生み出す公共交通

目標5	市街地への自家用車等の流入を抑制し、歩いて楽しいまちづくりを実現する	
事業の方向性	公共交通を利用した移動しやすい環境の提供	
事業	公共交通での移動が便利な「まちなか空間」の創造	
	まちなかでの移動のニーズに応えたサービスの提供や自家用車の流入抑制により、まちなかでの公共交通の利便性向上を図ります。	
内容	<p>(1) 中心市街地における公共交通の利便性向上</p> <p>既存のバス路線を活かした、まちなかでの移動ニーズに答える路線展開や、既存の循環路線との連携を強化することを検討します。</p> <p>< 想定される手法 ></p> <ul style="list-style-type: none"> 既存路線相互のダイヤ調整 駅を終着地としない路線展開 ○市街地周辺バスマップによるわかりやすい情報提供など <p>【関連事業】 魅:わかりやすい情報の提供(1)</p>	
		
	実施主体	交通事業者・倉敷市
	実施期間	平成29年度～令和4年度

内容

(2) 路線バス運賃上限制度や乗り継ぎ割引

環境定期券や、ハレカカード利用時の乗り継ぎ割引など、割引サービスを周知します。

【関連事業】 暮：ICカード・バスロケの導入と利用促進(2)

【関連事業】 魅：わかりやすい情報の提供(3)

【例】通勤定期券を休日にも利用できる「環境定期券」

下津井電鉄・両備ホールディングス・井笠バスカンパニー・岡山電気軌道で実施（同伴する家族も割引となる）



ご存知でしたか？
休日の通勤定期券活用術 **環境定期券**

週末は家族揃って……環境定期券

通勤定期券は休日には**環境定期券**としてご利用いただけます。

通勤定期券をお持ちの方と、
同伴される同居のご家族にうれしい **家族割引特典!!**

【対象路線】
両備全線

（両備ホールディングスホームページより）

【例】遠距離通学者向けの定期運賃一律サービス

下津井電鉄で実施



**下電バスの通学定期券は
1年定期券がお得!**

基準運賃500円以上の遠距離通学者には基準運賃500円区間の年間定期運賃に一律とします。
また特典として「倉敷駅～児島駅」間の3路線（天城線・塩生線・古城池線）が乗り放題になります。

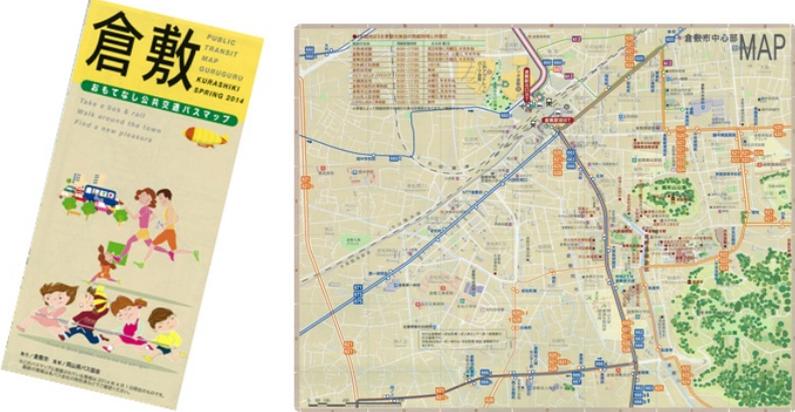
（下津井電鉄ホームページより）

実施主体	交通事業者
実施期間	平成29年度～令和4年度

<p>事業</p>	<p>自転車等の利用環境の向上</p>	
	<p>鉄道や路線バスの利用圏域を拡大する自転車等の利用環境向上により、公共交通利用者の拡大を図ります。</p>	
<p>内容</p>	<p>(1) サイクル&ライド自転車駐車場の利用促進 サイクル&ライド自転車駐車場の整備や自転車の利用を促進します。</p> <p>< 想定される手法 > サイクル&ライド自転車駐車場の整備 公共交通マップへの掲載などによる周知と利用促進 レンタサイクルの利用促進 など</p> <p>【写真】 停留所や駅周辺に整備されたサイクル&ライド自転車駐車場 曽原口停留所（左）と浦田駅（右）</p> 	
	<p>実施主体</p>	<p>市民・地域企業・交通事業者・倉敷市</p>
	<p>実施期間</p>	<p>平成 29 年度 ~ 令和 4 年度</p>
	<p>(2) 自転車駐車を気持よく使うことができる環境整備 公共交通の利用を拡大するため、自転車駐車場内の整理・美化や空きスペースへの誘導などにより、既存の自転車駐車場の利用環境の向上や効率的な運用を図ります。</p> <p>< 想定される手法 > スタッフによる駐輪ルールの指導 ちらし配布による自転車利用マナーの啓発 放置自転車の撤去 自転車駐車場の照明の設置 など</p>	
	<p>実施主体</p>	<p>市民・地域企業・交通事業者・倉敷市</p>
	<p>実施期間</p>	<p>平成 29 年度 ~ 令和 4 年度</p>

目標6	地域の財産である鉄道を活かしたまちづくりを実現する								
事業の方向性	鉄道のサービス向上と利用促進								
事業	<p>鉄道駅周辺環境の向上と沿線の活性化</p> <p>地域住民や利用者との協働による鉄道駅や沿線周辺環境の活性化を進め、鉄道を活かしたまちづくりに取り組みます。</p>								
内容	<p>(1) 駅周辺環境の向上</p> <p>地域住民や利用者との協働で、居心地が良くたのしい駅周辺のありかたについて検討します。</p> <p>< 想定される手法 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ○夜間照明 ○植栽（駅前の花植え） ○橋脚の絵 ○駅の飾りつけ・ギャラリー ○トイレの美化啓発 など <p style="text-align: right;">【例】鉄道周辺環境の改善例</p>  <table border="1" style="width: 100%; margin-top: 10px;"> <tr> <td>実施主体</td> <td>市民・地域企業・交通事業者・倉敷市</td> </tr> <tr> <td>実施期間</td> <td>平成29年度～令和4年度</td> </tr> </table> <p>(2) 沿線の魅力についての情報提供</p> <p>地域住民や利用者との協働で、沿線の魅力（観光・食等）の掘り起しと情報発信を行います。</p> <p>< 想定される手法 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・沿線パンフレットの作成 ・スタンプラリー など <p>【例】沿線の魅力の紹介（井原鉄道：スーパーホリデーパスちらし）</p>  <table border="1" style="width: 100%; margin-top: 10px;"> <tr> <td>実施主体</td> <td>市民・地域企業・交通事業者・倉敷市</td> </tr> <tr> <td>実施期間</td> <td>平成29年度～令和4年度</td> </tr> </table>	実施主体	市民・地域企業・交通事業者・倉敷市	実施期間	平成29年度～令和4年度	実施主体	市民・地域企業・交通事業者・倉敷市	実施期間	平成29年度～令和4年度
実施主体	市民・地域企業・交通事業者・倉敷市								
実施期間	平成29年度～令和4年度								
実施主体	市民・地域企業・交通事業者・倉敷市								
実施期間	平成29年度～令和4年度								

<p>事業</p>	<p>鉄道の更なる認知度の向上</p>									
<p>内容</p>	<p>地域住民や利用者との協働により、より多くの人に愛され、また利用される鉄道を目指します。</p> <p>(1) 「愛される鉄道」への取り組み 沿線住民、企業や学校などの参画により、地域の鉄道を育てる仕組みを検討します。</p> <p>< 想定される手法 > 既存のまちづくり団体や NPO、学校等との連携 鉄道サポーター制度 車内広告やラッピング など</p> <p>【写真】地域住民や園児らに見守られて走行する「雛列車」(水島臨海鉄道)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%; padding: 5px;">実施主体</td> <td style="padding: 5px;">市民・地域企業・交通事業者</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">実施期間</td> <td style="padding: 5px;">平成 29 年度 ~ 令和 4 年度</td> </tr> </table> <p>(2) 「使える鉄道」の情報提供 利用者の拡大を図るため、乗り換えしやすい接続ダイヤや覚えやすいパターンダイヤ、定時運行など、鉄道がもつ利点を発信します。</p> <p>< 想定される手法 > ○乗換時刻表の作成 ○駅別のポケット時刻表の作成 ○広域の乗換案内 など</p> <p style="text-align: right;">【関連事業】 暮：モビリティ・マネジメントの推進(2)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%; padding: 5px;">実施主体</td> <td style="padding: 5px;">交通事業者・倉敷市</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">実施期間</td> <td style="padding: 5px;">平成 29 年度 ~ 令和 4 年度</td> </tr> </table>		実施主体	市民・地域企業・交通事業者	実施期間	平成 29 年度 ~ 令和 4 年度	実施主体	交通事業者・倉敷市	実施期間	平成 29 年度 ~ 令和 4 年度
実施主体	市民・地域企業・交通事業者									
実施期間	平成 29 年度 ~ 令和 4 年度									
実施主体	交通事業者・倉敷市									
実施期間	平成 29 年度 ~ 令和 4 年度									

目標7	市民及び来訪者が公共交通を快適に利用できる環境を提供し、市全体の魅力を高める	
事業の方向性	公共交通を快適に利用できる環境づくり	
事業	わかりやすい情報の提供	
	おでかけの足として「使える公共交通」とするため、市民・来訪者にわかりやすく情報を提供する。	
内容	<p>(1) 公共交通マップ・総合時刻表の作成と配布</p> <p>市民、市内転入者、大学生、高校生など、普段公共交通を利用しない人にも運行状況などをわかりやすく情報提供し、「使える公共交通」の周知を図ります。</p> <p>< 想定される手法 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ○公共交通マップ ○公共交通総合時刻表 <p style="text-align: center; background-color: #f4a460;">【関連事業】 活：公共交通が便利なまちなか空間の創造(1)</p> <p style="background-color: #d9e1f2;">【例】倉敷おもてなし公共交通マップ</p>	
		
	実施主体	交通事業者・倉敷市
	実施期間	平成29年度～令和4年度

内容	<p>(2) 情報案内板や経路案内の改善・整備</p> <p>路線図や案内図などについて、表記・デザインを工夫した情報提供を行い、わかりやすく利用しやすい公共交通環境を整えます。また、交通拠点において、乗り継ぎ先への経路や主要観光地・商業施設・公共施設などへの経路をわかりやすく案内することにより、移動環境の向上を図ります。</p> <p>< 想定される手法 > 多言語表記 案内看板の増設 路線等のナンバリング など</p> <p>【関連事業】 網：交通拠点等の改善(1)～(4)</p> <p>【関連事業】 暮：福祉支援としての公共交通サービスの提供とバリアフリー化推進(3)</p> <p>【関連事業】 暮：ICカード・バスロケの導入と利用促進(1)</p>	
	実施主体	交通事業者・倉敷市
	実施期間	平成29年度～令和4年度
	<p>(3) 公共交通の認知度向上</p> <p>ホームページ等を通じて、鉄道や路線バス、コミュニティタクシー、一般タクシーの認知度向上を図ります。</p> <p>< 想定される手法 > 事業者間の相互リンク ポータルサイト など</p> <p>【関連事業】 活：公共交通が便利なまちなか空間の創造(2)</p> <p>【関連事業】 暮：ICカード・バスロケの導入と利用促進(1)</p>	
	実施主体	交通事業者・倉敷市
	実施期間	平成29年度～令和4年度
	<p>(4) 案内所のサービス強化</p> <p>目的地への案内や乗り換え案内など、総合的な案内拠点の整備を検討します。</p> <p>< 想定される手法 > 案内所の集約化 英語対応可能なスタッフの常駐と広域案内 など</p>	
	実施主体	交通事業者・倉敷市
	実施期間	平成29年度～令和4年度

<p>事業</p>	<p>接遇やマナーの向上</p>									
<p>内容</p>	<p>乗務員等の接遇向上や利用者のマナー啓発により、誰もが気持ちよく利用できる環境をつくります。</p> <p>(1) 乗務員等の接遇向上 顧客満足度向上のため、利用者の意見を収集し、その意見を反映していきます。あわせて、交通事業者のマナー・サービス向上のための各種研修や講習会を企画、参加します。</p> <p>< 想定される手法 > 研修、講習会の企画・参加 お客様アンケート など</p> <p style="text-align: center;">【関連事業】 暮：安定したサービス提供に向けた体制づくり(2)</p> <p>【例】 タクシー乗務員の接遇研修</p>  <p>【例】 タクシー乗務員向けの対応マニュアル</p>  <table border="1" data-bbox="384 1126 1398 1227"> <tr> <td>実施主体</td> <td>交通事業者</td> </tr> <tr> <td>実施期間</td> <td>平成 29 年度 ~ 令和 4 年度</td> </tr> </table> <p>(2) 利用者のマナー啓発 席のゆずりあいなど利用時のマナーについて、車内掲示物やホームページなどで周知します。</p> <p>< 想定される手法 > 鉄道・バス教室の開催 車内広告 ホームページ掲出 など</p> <table border="1" data-bbox="384 1529 1398 1624"> <tr> <td>実施主体</td> <td>市民・地域企業・交通事業者・倉敷市</td> </tr> <tr> <td>実施期間</td> <td>平成 29 年度 ~ 令和 4 年度</td> </tr> </table>		実施主体	交通事業者	実施期間	平成 29 年度 ~ 令和 4 年度	実施主体	市民・地域企業・交通事業者・倉敷市	実施期間	平成 29 年度 ~ 令和 4 年度
実施主体	交通事業者									
実施期間	平成 29 年度 ~ 令和 4 年度									
実施主体	市民・地域企業・交通事業者・倉敷市									
実施期間	平成 29 年度 ~ 令和 4 年度									

目標 8	観光客や市民の市内での周遊・交流を促進し、人々の交流を深める	
事業の方向性	観光客の二次交通の充実と情報発信	
事業	タクシーを活用した観光客の二次交通の充実	
	タクシーを活用した観光客の二次交通の充実により、観光客の市内及び周辺地域での周遊を促進します。	
内容	(1) 観光タクシー乗務員の育成 観光タクシー乗務員を育成するため、より高度な接遇・観光案内などに関する講習等の実施について研究します。	
	実施主体	交通事業者
	実施期間	平成 29 年度～令和 4 年度
	(2) 観光タクシーのモデルコース 地域・地区間の交流、移動を促進するため、市内の観光地を周遊できるコースを設定します。	
	実施主体	交通事業者
	実施期間	平成 29 年度～令和 4 年度

事業	観光モビリティ・マネジメント等の推進	
	公共交通の利用を促進するため、観光客向け、市民向けの情報提供を充実し、市内及び周辺地域での周遊促進を図ります。	
内容	(1) 観光客向けの情報提供 観光客が旅行計画時や来訪途中に閲覧するホームページ等を活用し、公共交通を利用した観光プランなどの情報提供を行います。	
	<p>< 想定される手法 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ○「公共交通で巡る観光プラン」の情報発信 ○観光地とタイアップした「お得なプラン」の情報発信 ○ホームページの活用 など 	
	実施主体	交通事業者・倉敷市
	実施期間	平成 29 年度～令和 4 年度
	(2) 市民向けの情報提供 イベント開催時のお知らせなどで、公共交通を使った来場方法等の情報提供を行います。	
	<p>< 想定される手法 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ○案内ちらしに会場最寄り駅、停留所を併記 ○所要時間、料金のお知らせを併記 など 	
実施主体	交通事業者・倉敷市	
実施期間	平成 29 年度～令和 4 年度	



3 事業スケジュール

基本方針	事業	実施主体					スケジュール					
		市民	地域企業	交通事業者	倉敷市	その他	H29	H30	H31	R2	R3	R4
網 都市の骨格を形成する公共交通	利便性・快適性の向上						検討・調整	継続				
	利便性の高い運行時間帯、運行回数の確保						検討・調整	継続				
	利用しやすいダイヤの確保						検討・調整	継続				
	交通拠点等の改善						検討	実施				
	広域交通拠点の整備・改善						検討	実施				
	交通拠点の整備・改善						検討	実施				
	乗継拠点の整備・改善						検討	実施				
倉敷駅の拠点性の向上	J R山陽本線等倉敷駅付近連続立体交差事業 鉄道高架化に合わせた利便性の高い駅前広場						継続					
快適な走行環境の整備	公共交通を優先する走行環境を整備								調整・研究			
暮 市民に愛され暮らしを支える公共交通	コミュニティタクシーの普及・拡大						継続					
	出前講座やパンフレットなどによる普及促進						継続					
	コミュニティタクシー運行エリアの拡大						継続					
	コミュニティタクシーを導入しやすい制度づくり						検討・調整					
	コミュニティタクシーを利用しやすい環境づくり						検討・調整					
	地域地区内交通の活性化						検討・調整					
	運行時間帯、運行回数の確保						継続					
	地域の生活関連施設における利用環境の向上						継続					
	タクシーの活用						検討・調整					
	地域旅客運送サービス継続事業の検討										検討	
非常時・災害時における体制づくり	非常時・災害時における利用者への情報提供 乗務員等の行動マニュアル作成						検討・調整					
安定した担い手確保と育成	安定した担い手確保と育成						継続					
高齢者や障がい者などに対する支援	コミュニティタクシーの利用料金の割引 高齢者を対象とした利用料金の割引 障がい者を対象とした利用料金等の助成 福祉有償運送の情報提供						継続					
バリアフリー化の推進と情報提供	バス車両のバリアフリー化 ユニバーサルデザインタクシー車両の導入推進と利用促進 駅舎や乗り継ぎ経路などのバリアフリー化と情報提供						継続					

基本方針	事業	実施主体					スケジュール						
		市民	地域企業	交通事業者	倉敷市	その他	H29	H30	H31	R2	R3	R4	
暮 市民に愛され暮らしを支える公共交通	モビリティ・マネジメントの推進	鉄道・バス教室の開催							検討				
		事業所などを対象としたモビリティ・マネジメント							継続				
		利用促進キャンペーンの開催							継続				
		「おかやま愛カード」の普及推奨							継続				
		利用促進事業への助成								検討・調整			
	ICカード・バスロケーションシステムの導入と利用促進	バスロケーションシステム導入							検討				
	ICカードの利便性のPR							実施					
	ICカード導入と活用の研究							継続					
活 都市に豊かさとし活力を生み出す公共交通	公共交通での移動が便利な「まちなか空間」の創造	中心市街地における公共交通の利便性向上							検討				
		路線バス運賃上限制度や乗り継ぎ割引							継続				
		事業者間連携による企画乗車券							検討				
		パーク＆ライド駐車場の利用促進							実施				
	自転車等の利用環境の向上	サイクル＆ライド自転車駐車場の利用促進							継続				
		自転車駐車場を気持よく使うことができる環境整備							継続				
鉄道駅周辺環境の向上と沿線の活性化	駅周辺環境の向上							検討・調整					
	沿線の魅力についての情報提供							継続					
	沿線の魅力についての情報提供							検討・調整					
鉄道の更なる認知度の向上	「愛される鉄道」への取り組み							検討・調整					
	「使える鉄道」の情報提供							継続					
魅 国内外からのニーズに応えた	わかりやすい情報の提供	公共交通マップ・総合時刻表の作成と配布							継続				
		情報案内板や経路案内の改善・整備							検討				
		公共交通の認知度向上							実施				
		案内所のサービス強化							継続				
	接遇やマナーの向上	乗務員等の接遇向上							継続				
		利用者のマナー啓発							継続				
	タクシーを活用した観光客の二次交通の充実	観光タクシー乗務員の育成							継続				
		観光タクシーのモデルコース							継続				
	観光モビリティ・マネジメント等の推進	観光客向けの情報提供							継続				
		市民向けの情報提供							継続				